

市・県民税の申告受付会場は **情報工房** です！

市・県民税の申告受付は、昨年の会場とは異なり、情報工房2階多目的研修室で、2月17日(月)から3月17日(月)までの期間に行います。なお、市役所には申告会場はありませんので、ご注意ください。また、次の日程で出張申告受付も行います。詳しくは、課税課市民税グループ(☎47-8179)へ。

◎市・県民税の出張申告受付

と き ※ 9:00～16:00	ところ
2/4(火)・5(水)	西部研修センター 多目的ホール
2/7(金)	墨俣地域事務所 1階 大会議室
2/10(月)	南部子育て支援センター 1階 多目的ホール
2/13(木)・14(金)	上石津地域事務所 2階 2-1会議室
2/27(木)・28(金)	中川地区センター 1階 多目的ホール
3/6(木)・7(金)	青墓地区センター 多目的ホール

◎申告の準備はお早めに

営業・農業・不動産・山林所得があるすべての人は、その収支を記帳し、帳簿などを保存することが義務付けられています。

記帳をしていない人は、1月から12月までの伝票や領収書などをもとに、「収入金額」と「必要経費」に分けて帳簿を作成してください。

なお、収支の計算が分かりやすい「収支計算準備表」は、市HPからダウンロードできますのでご利用ください。

償却資産の申告は **1月31日までに**

償却資産(構築物・機械・器具備品など)は、固定資産税の課税対象です。令和7年1月1日現在、市内に償却資産を所有する会社・工場・商店などを経営している事業主や、アパート・駐車場などを貸し付けている人は、1月31日までに申告をしてください。

- ▶申告方法／申告書・明細書に必要事項を記入し、郵送またはeLTAX(地方税ポータルシステム)で、課税課償却資産グループ(〒503-8601 丸の内2-29)へ
- ▶問合せ／課税課償却資産グループ(☎47-8158)へ



市HP

消防団による **年末夜警** が実施されます

大垣市消防団は、地域の安全を願い、年末夜警を行います。

- ▶とき／12月26日(木)～28日(土) 午後8時～11時
- ▶問合せ／危機管理室(☎47-7385)へ

市民病院・豊田院長の
健康コラム No.9

誤嚥性肺炎
～怖いのはその後の体力の低下です～

皆さん、こんにちは！市民病院院長の豊田秀徳です。健康コラム第9回をお届けします。

今回は、高齢者に多い誤嚥性肺炎についてのお話です。肺炎といっても、細菌やウイルスなどが感染して起こる肺炎ではなく、飲食物や唾液などを息みち(気道)に飲み間違えることによって起こる肺炎です。

喉のところを見ると、食べ物が通る食道と息が通る気道の入り口は隣り合っています。人間は何気なくものを飲み込んでいますが、実は飲食物や唾液を間違わず食道に流し込むことは、非常に複雑な喉の動きによるものです。これが年齢とともにうまくいけなくなると飲み間違え＝誤嚥をします。若いうちは間違えて気道に入ってもすぐにむせて喉に戻すことができるのですが、高齢になるとこれも難しくなります。これが肺に入って肺炎を起こすのです。

市民病院にも毎日のように誤嚥性肺炎の患者さんが受診されます。主な症状は、酸素が十分取れなくなることによる息苦しさや炎症による発熱です。多くの場合は、数日間の抗生物質の点滴と解熱剤、鼻からの酸素吸入で改善します。

さて、ここで大きな問題となるのが、実は体力・筋力の低下です。病気の症状もあり、また点滴や酸素をしっかりと投与するため、本人はしばらくの間はベッドの上で安静を強いられます。これで一気に体力・筋力が落ちるのです。若い人でも1週間寝たままでは、すぐには立てなくなります。使わないことによる足腰の筋力の低下は



「叙勲褒章受章祝賀会」の様子をYouTubeで配信

令和6年中に叙勲・褒章を受章された市関係者の皆さんをお祝いする「叙勲褒章受章祝賀会」の様子をYouTube大垣市公式チャンネルで配信しますので、ぜひご覧ください。

- ▶とき／12月25日(水) 午前10時～
- ▶問合せ／秘書広報課(☎47-7346)へ



YouTube大垣市
公式チャンネル

「年末年始地域安全運動」が実施されています

安全で平穏な明るい新年を迎えられるよう、12月11日(水)から1月5日(日)まで「ゆく年くる年 みんなで守ろう 地域の安全」をスローガンに、「年末年始地域安全運動」が実施されています。

期間中は、地域住民・自治体・警察・関係機関が一体となり、犯罪被害の未然防止に向けた取り組みが行われます。

市民の皆さん一人一人が防犯意識を高め、年末年始の犯罪や事故を未然に防ぎましょう。

詳しくは、危機管理室(☎47-7385)へ。

【運動の重点】

- ①住宅を対象とした空き巣などの侵入盗や乗り物盗の被害防止
- ②特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止
- ③子どもや女性の犯罪被害防止

無料アプリ「停電情報お知らせサービス」

中部電力パワーグリッド(株)の無料アプリ「停電情報お知らせサービス」では、あらかじめ登録した地域・契約地点で停電が発生・復旧した場合に、いち早くプッシュ通知でお知らせし、停電の復旧情報や発生規模も確認ができます。

その他にも、チャットにて電気に関する問い合わせ機能、災害発生時に周辺の避難施設の検索や避難施設へのルートが検索できる「避難所マップ」や「ハザードマップ」を搭載しています。会員登録不要、ご利用料は無料です。万が一に備え、ぜひご利用ください。

詳しくは、同社(☎0120-985-232)へ。



iOS版
アプリ

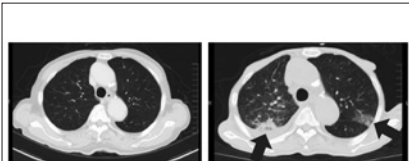


Android版
アプリ

想像以上に早いのです。また高齢者の場合、入院により急激に認知機能が低下することもしばしばみられます。

「今まで自宅で元気になっていた高齢のおじいちゃん・おばあちゃんが、たまたま朝ごはんの時にむせて、その後ぜいぜいって熱が出て誤嚥性肺炎と診断され入院した、しばらくして肺炎は治ったけど、立てなくなり寝たきりで帰ってきた」こういうことが高齢の方にはよく起こるのです。

では、どうしたらそうならずに済むのでしょうか。高齢であれば誤嚥性肺炎は誰にでも起こり得るので、防ぐことはなかなか難しいですが、肺炎自体は抗生物質で治ることも多いです。そこで治療の際に、体力・筋力を落とさないために、できるだけ早くから動いてもらうこと、可能な限り早く自宅に帰って元の生活を送ってもらうことが最も良いとされています。病院でも可能な限り早くからリハビリを始めていますが、本人にとって入院による環境の変化はどうしようもありません。自宅の生活に戻ること、これが一番の策です。肺炎というと心配でしょうが、病院とご家族が協力して、回復したら可能な限り早く元の環境に戻り、生活を続けることが重要です。高齢者の誤嚥性肺炎は、ご家族の協力の上で治療していく病気なのです。



▲肺のCT写真。正常な肺(左)は黒く写りますが、誤嚥性肺炎(右)の場合、肺炎による炎症のある部分が白くなっています(矢印部分)。

コラムで取り
上げてほしい話
題などは、入力
フォームへ



入力フォーム